

平成30年4月25日

保護者の皆様

三次市立川地小学校
校長 井上 佳代

**弾道ミサイルに係る全国瞬時警報システム（Ｊアラート）
による情報伝達時の対応について（お知らせ）**

新緑の候、保護者の皆様には益々ご清祥のことと存じます。

さて、マスコミ報道等により、ご承知のように北朝鮮からミサイルが発射された場合、国からミサイル発射情報等がＪアラート（※国民保護ポータルサイト参照 <http://www.kokuminhogo.go.jp/>）により携帯電話等に伝達されます。

広島県内への影響が想定される場合を踏まえ、三次市教育委員会から別添（裏面）「登下校時のＪアラート（全国瞬時警報システム）情報伝達時対応フロー」が示されています。

つきましては、このことを踏まえ、児童の安全確保を第一に考え、Ｊアラート（全国瞬時警報システム）が発令された際の登下校中の対応について、下記のとおり定めていますのでお知らせします。

学校におきましては、最悪を想定し最善を尽くすべく、児童へ万一の際の対応のあり方を指導すると共に、避難訓練を実施してまいります。

児童の大切な命に係ることですので、ご家庭でもお話いただくと共に、次の通りご対応いただきますよう何卒ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

「Ｊアラート発令時の対応」

- 1 児童が自宅を出る前に広島県内にＪアラートが発令された場合は、次の通り判断することとします。
 - 発令直後は自宅に待機し、日本上空をミサイルが通過した場合（ミサイル通過情報等により確認）は通常通りの登校とします。
 - 中・四国9県内に着弾した場合（瀬戸内海も含め）、様々なことが想定されるので臨時休業措置とします。
- 2 登下校中に発令された場合は、保護者・地域（こども110番の家、各事業所など）の方のご協力をいただき、児童に発令を知らせるとともに、安全が確認されるまで（日本上空通過後まで）避難させていただくようお願いしております。
- 3 登校後に発令された場合は、学校は安全確保への適切な対応を取り、状況に応じて授業の打ち切りや保護者への連絡、安全な帰宅措置を講ずることもあります。